【表紙】

【提出書類】	半期報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の５第５項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2026年11月27日
【中間会計期間】	第56期中（自　2026年４月１日　至　2026年９月30日）
【会社名】	ユアサ・フナショク株式会社
【英訳名】	YUASA FUNASHOKU CO., LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長　　山田　共之
【本店の所在の場所】	千葉県船橋市宮本四丁目18番６号
【電話番号】	(０４７)４３３－１２１１(代表)
【事務連絡者氏名】	常務取締役管理本部長　　石橋　宏
【最寄りの連絡場所】	千葉県船橋市宮本四丁目18番６号
【電話番号】	(０４７)４３３－１２１１(代表)
【事務連絡者氏名】	常務取締役管理本部長　　石橋　宏
【縦覧に供する場所】	ユアサ・フナショク㈱東京支店 （東京都墨田区横網一丁目２番26号） ユアサ・フナショク㈱横浜支店 （神奈川県横浜市港北区新横浜三丁目24番８号） 株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町２番１号）

１【半期報告書の訂正報告書の提出理由】

2026年11月13日に提出いたしました第56期中（自　2026年４月１日　至　2026年９月30日）半期報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

２【訂正事項】

第一部　企業情報
　第２　事業の状況
　　２　経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析
　　(3) 優先的に対処すべき事業上及び財務上の課題

３【訂正箇所】

訂正箇所は、＿＿＿線で示しております。

第一部【企業情報】

第２【事業の状況】

２【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(3) 優先的に対処すべき事業上及び財務上の課題

（訂正前）

当中間連結会計期間において、当社グループが優先的に対処すべき事業上及び財務上の課題について重要な変更はありません。

（訂正後）

当中間連結会計期間において、当社グループが優先的に対処すべき事業上及び財務上の課題について重要な変更はありません。

前事業年度の有価証券報告書の「第一部　企業情報　第２　事業の状況　１　経営方針、経営環境及び対処すべき課題等　(5) 目標とする経営指標」に記載の2027年３月期業績見通しについては、当中間連結会計期間の業績を踏まえ、連結売上高1,280億円（前年同期比1.2%増）、営業利益24億円（前年同期比17.0%減）、経常利益28億円（前年同期比16.8%減）、親会社株主に帰属する当期純利益21億円（前年同期比7.2%減）に修正しておりますが、実際の業績は今後の様々な要因により予想値と異なる場合があり、その達成を保証するものではありません。